

2026 年度 第 1 回 役員会議事録

株式会社掛川電気引込工事センター

開催日時 2026 年 5 月 29 日 15 : 30～16 : 20

開催場所 掛川電気会館 2F 会議室

出席者 (顧問) 中部電力 PG(株) 掛川支社 島岡支社長
(参与) 中部電力 PG(株) 掛川支社 木下副支社長
中部電力 PG(株) 掛川支社 清水契約グループ長
栞原配電建設グループ長
〔磐田営業所〕 水野所長
和田配電グループ長
(副参与) 中部電力 PG(株) 掛川支社 天野配電建設 G 副長
杉山契約 G 副長
小笠原契約 G 副長

(代表取締役社長) 中村 修

(常務取締役) 河原崎真義

(取締役) 池本友也、阿形正好、鈴木基文、尾崎昌志、寺井将晃

(監査役) 岡本大亮

(事務長) 杉村敏治

<オブザーバー> (有)村越電気工業社 村越正樹

欠席者 (参与) (一財)中部電気保安協会 掛川営業所 山口所長
(監査役) 深田克人

【事務局 三木奈美】

<議事の経過及び審議結果>

中村代表取締役社長の挨拶の後、

中部電力 PG(株)掛川支社 島岡支社長の挨拶があり、

続いて中村代表取締役社長が議長となり議題に入った。

以下の内容は意見交換を活発に行った結果、議題は全て出席者全員に承諾された。

議 題

- 1) 2026 年度 通常総会・株主総会及び懇親会について
- 2) 中部電気保安協会からの報知事項 ※資料配布のみ
・清水営業所廃止に伴う静岡営業所への統合について (お知らせ)

3) 中部電力 PG からの報知事項

- ・ 磐田営業所の組織等の変更について（ご案内）
- ・ 低圧契約受付業務の外部委託について
- ・ 2026 年 7 月組織改定に伴う業務対応窓口の変更について
- ・ SM2G の実機による説明

4) その他

- ・ 社長からの題材（2025 年度下期 協力工事店からの意見集約とその整理）

<閉会>

以上で全ての議題が問題なく参加者全員の承諾をもって終わり、閉会となった。

この議事録はホームページに掲載後

中村代表取締役社長が捺印を実施して、事務長が保管する。

次回開催日 2026 年 7 月 24 日(金) 16 : 00～ 中部電力 PG(榑掛川支社 5F 会議室



中部電力パワーグリッド

中部電力パワーグリッド株式会社



掛川電気工業協同組合（磐田ブロック）のみなさま

磐田営業所の組織等の変更について（ご案内）

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社事業への格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年7月1日より、磐田営業所の組織等を一部変更いたしますのでご案内いたします。

今後何かとお世話になりますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

変更内容

現状	変更後	備考
磐田営業所 ・ 所長 ・ 総務グループ（事務） ・ 配電グループ（技術 S） （設計）	磐田営業所 ・ 所長 ・ 所付け（事務） ・ 掛川支社配電運営グループ 磐田営業所駐在（技術 S）	必要な要員（地域対応、保守等）は営業所に配置。技術サービス員などは掛川支社に集約（大部屋化）し増大するお客さま申し込みへの対応強化を図る。
当直体制（夜間・休日） 【磐田営 1 名で対応】	当直体制（夜間・休日） 【掛川支社 3 名で対応】	掛川支社の当直体制の拡充・広域化により休日・夜間の非常時対応の強化を図る （2 名⇒3 名）
磐田ブロック会参加 【営業所長】 【掛川支社契約グループ】 【配電グループ】	磐田ブロック会参加 【営業所長】 【掛川支社 契約サービスグループ】 【掛川支社配電建設グループ】	低圧契約業務は委託化されます。 別紙連絡先を参照ください。

連絡先

中部電力パワーグリッド(株)掛川支社磐田営業所配電 G

電話（0538）36-6748 （2026.7.1以降、掛川支社配電建設 G 計画検査 T（0537）23-9463）

以上



中部電力パワーグリッド



低圧契約受付業務の 外部委託について

中部電力パワーグリッド（株） 掛川支社契約G

2026年5月

はじめに



低圧契約受付業務に関する中電配電サポート（株）への委託化について、処理拠点および連絡先が確定いたしましたので、業務切替の過渡期におけるお願い事項等とあわせて、お知らせさせていただきます。

【本件に関する問い合わせ先（2026年6月30日まで）】

中部電力パワーグリッド（株）掛川支社 契約グループ（低圧チーム）

0 5 3 7 - 2 3 - 9 4 5 2

（2026年7月以降こちらの番号はご使用できなくなります）

各処理拠点



中部電力パワーグリッド

- ・ 委託後、低圧契約の各種申込は、以下のサービスセンターで対応いたします。
- ・ これまでご連絡いただいていた電話番号・FAX・メールアドレス（個人含む）も変更となります。

＜静岡県内の拠点＞

部署	住所	電話 (9:00～17:00)	FAX
静岡SC	〒422-8063 静岡県静岡市駿河区馬淵2-2-8 中電エスタ4階	054-660-7060	054-660-7061
浜松SC	〒432-8541 静岡県浜松市中央区鴨江町22-1 中部電力PG浜松支社3階	053-570-1410	053-570-1411

SC＝サービスセンター

＜その他の拠点＞

部署	住所	管轄エリア(PG支社名)
名古屋SC	愛知県名古屋市中区千代田2-12-14 中部電力PG名古屋支社7階	名古屋、旭名東、一宮、半田
三重SC	三重県津市丸之内2-21 中部電力PG三重支社9階	三重、四日市
岐阜SC	岐阜県岐阜市美江寺町2-5 中部電力PG岐阜支社1階	岐阜、多治見、高山
長野SC	長野県長野市柳町18 中部電力PG長野支社1階	長野、上田
松本SC	長野県松本市埋橋1-5-3 中部電力PG松本支社1階	松本、飯田
刈谷SC	愛知県刈谷市大手町4-6 中部電力PG刈谷営業所3階	岡崎、豊田、豊橋

連絡先電話番号表 (2026年7月～)



支社	営業所	低圧契約 (9 : 00～17 : 00)	高圧契約	検査	設計
静岡 (藤枝営業所 検査業務統合)	清水	中電配電サポート(株) 静岡サービスセンター 054-660-7060	054-202-1834	054-202-1842	054-202-1843
	藤枝				054-367-3045
					054-646-5732
掛川 (磐田営業所 設計業務統合)	島田	054-660-7060	0537-23-9453	0537-23-9463	0537-23-9469
				0547-37-6419	0547-37-6449
浜松 (浜北営業所 検査業務統合)	浜北	中電配電サポート(株) 浜松サービスセンター 053-570-1410	053-458-8179	053-458-8183	053-458-8184
					053-571-6919

【インターネット申込システムの操作方法に関する問い合わせ】

問い合わせ窓口		連絡先電話番号
インターネット申込システムサポートダイヤル (※)		0120-996-523

※申込件名における検討状況の確認等は、各支社の担当部署へお問い合わせください。

担当区域 (2026年7月～)

支社	営業所	担当区域
静岡		静岡市葵区、静岡市駿河区
	清水	静岡市清水区、富士市（旧庵原郡富士川町）、富士宮市【旧富士郡芝川町（内房）】
	藤枝	藤枝市、焼津市
掛川		掛川市、袋井市、菊川市、周智郡森町、御前崎市、磐田市
	島田	島田市、牧之原市、榛原郡川根本町、榛原郡吉田町
浜松		浜松市中央区【（三方原町、根洗町、大山町、桜台）の各一部を除く】 【（豊町、豊西町、常光町、笠井上町、笠井町、恒武町、貴平町、笠井新田町、中郡町、大島町、西ヶ崎町、積志町、大瀬町、有玉北町、半田町、半田山、有玉台、大原町、三幸町、豊岡町、和光町、深萩町、呉松町、舘山寺町、平松町、庄内町、協和町、白洲町、庄和町、村瀬町）を除く】 【（上石田町、市野町、小池町、有玉西町、有玉南町、湖東町、和地町）の東名高速道路以北を除く】、湖西市
	浜北	浜松市浜名区、 浜松市天竜区（旧水窪町の門谷、塩沢、小和田、大嵐、西山を除く） 浜松市中央区【（三方原町、根洗町、大山町、桜台）の各一部】 【豊町、豊西町、常光町、笠井上町、笠井町、恒武町、貴平町、笠井新田町、中郡町、大島町、西ヶ崎町、積志町、大瀬町、有玉北町、半田町、半田山、有玉台、大原町、三幸町、豊岡町、和光町、深萩町、呉松町、舘山寺町、平松町、庄内町、協和町、白洲町、庄和町、村瀬町】 【（上石田町、市野町、小池町、有玉西町、有玉南町、湖東町、和地町）の東名高速道路以北】

※浜松市天竜区の一部（旧水窪町の門谷、塩沢、小和田、大嵐、西山）は「飯田支社」にて担当。

切替時期の対応について（お願い）

- 6月下旬から7月上旬にかけて、委託化に伴う人・物の移動、業務システムの切替等を行います。
- 通常業務を継続しながらの切替となることから、この切替期間を含む前後において、各種申込処理に通常より時間を要する場合がございます。
- 特に、6月最終週から7月第1週は、急ぎの計器宅配や引込工事手配、お電話・プライベートメッセージによる調整等、各種申込処理の対応ができればなるため、6月上旬にお申込みいただく等、余裕を持ったお申込みをいただきますようお願いいたします。
- なお、不備や確認事項の無い供給側申込は既存の外部委託先にて対応させていただくため、切替による影響は無い見込みです。また、切替期間における各種システム（インターネット申込システム※や配電BO等）の停止スケジュールについては、決まり次第お知らせさせていただきます。

※ログイン方法や入力項目の変更等はありません。

PG						
6月						
日	月	火	水	木	金	土
7	1	2	3	4	5	6
14	8	9	10	11	12	13
21	15	16	17	18	19	20
28	22	23	24	25	26	27
切替期間						

人・什器・PCの移設
業務システム切替等

CHS						
7月						
日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
切替期間						

当該期間中に到着を希望する計器宅配および
当該期間中に施工を希望する引込・計器工事は、
切替期間中にお申込みいただいた場合、対応が困難

本内容は、別途、未加入工事店を含む全ての電気工事店さまに対して周知を予定しています。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



中部電力パワーグリッド



2026年7月組織改定※に伴う 業務対応窓口の変更について

中部電力パワーグリッド株式会社
掛川支社

- ※磐田営業所設計業務が掛川支社に統合
- ※掛川支社契約Gの業務が社外に委託化

(株) 掛川電気引込工事センター 役員



中部電力パワーグリッド

役職	現在	2026年7月以降
顧問	掛川支社長	掛川支社長
役員会参与	掛川副支社長	掛川副支社長
	掛川支社 契約G長	掛川支社 契約サービスG長
	掛川支社 配電建設G長	掛川支社 配電建設G長
	磐田営業所長	—
副参与	磐田営業所 配電G長	—
	掛川支社 契約G副長 (2名)	掛川支社 契約サービスG副長 (1名)
	掛川支社 配電建設G副長	掛川支社 配電建設G副長

9人 → 6人

会議体



中部電力パワーグループ

【センター役員会・総会】

	頻度	現在	7月以降
役員会	7,1月	前頁の役員（顧問・参与・副参与） 全員参加	前頁の役員（顧問・参与・副参与） 全員参加
	5月	前頁の役員のうち顧問・参与が参加 （副参与は必要に応じ参加）	前頁の役員のうち顧問・参与が参加 （副参与は必要に応じ参加）
総会	6月	掛川 支社長 掛川 副支社長 掛川 契約G長 掛川 配電建設 G長 磐田 営業所長 磐田 配電G長 掛川 支社長 掛川 副支社長 掛川 契約サービス G長 掛川 配電建設 G長	

電気工事店 各位

中部電力パワーグリッド株式会社
掛川支社

電柱上の工事における安全作業のお願い

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は弊社電気事業につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、2014年8月に、弊社電柱に共架している事業者様の作業の方が電柱上から墜落し、お亡くなりになるという災害が発生しました。

その後に弊社が調査した結果、作業を行っていた電柱においては、低圧線が正規と異なる状態で施設されていたこと、低圧線からの漏電により装柱金具と普通支線の一部に通电（100V程度）されていたことを確認いたしました。

この漏電事象を受け、当社は低圧架空電線を施設している電柱全数を調査し、施設不良箇所については、すみやかに改修を行い、再発防止策を徹底しております。

電柱上で作業いただいております事業者におかれましては、従業員の皆さまへ昇柱時における「保安帽、手袋、墜落制止用器具・ワークポジショニング用器具などの適切な使用」と「検電の確実な実施」を引き続き徹底くださいますよう、何卒よろしくお願いいたします。

弊社は、毎年6月を「保安強調月間」と定め、電気に係る事故の防止を図るため、関係者の皆さまに広くPRをさせていただいており、その一環として、このような依頼をさせていただいております。

本件に関しまして、ご不明な点等ございましたら、弊社の配電担当部署までお問い合わせください。

敬 具

添付書類： 弊社電柱における共架工事中の作業者の死亡災害について

お問い合わせ先：掛川支社 配電建設グループ 担当 天野
(0537) 23-8410

弊社電柱における共架工事中の作業者の死亡災害について

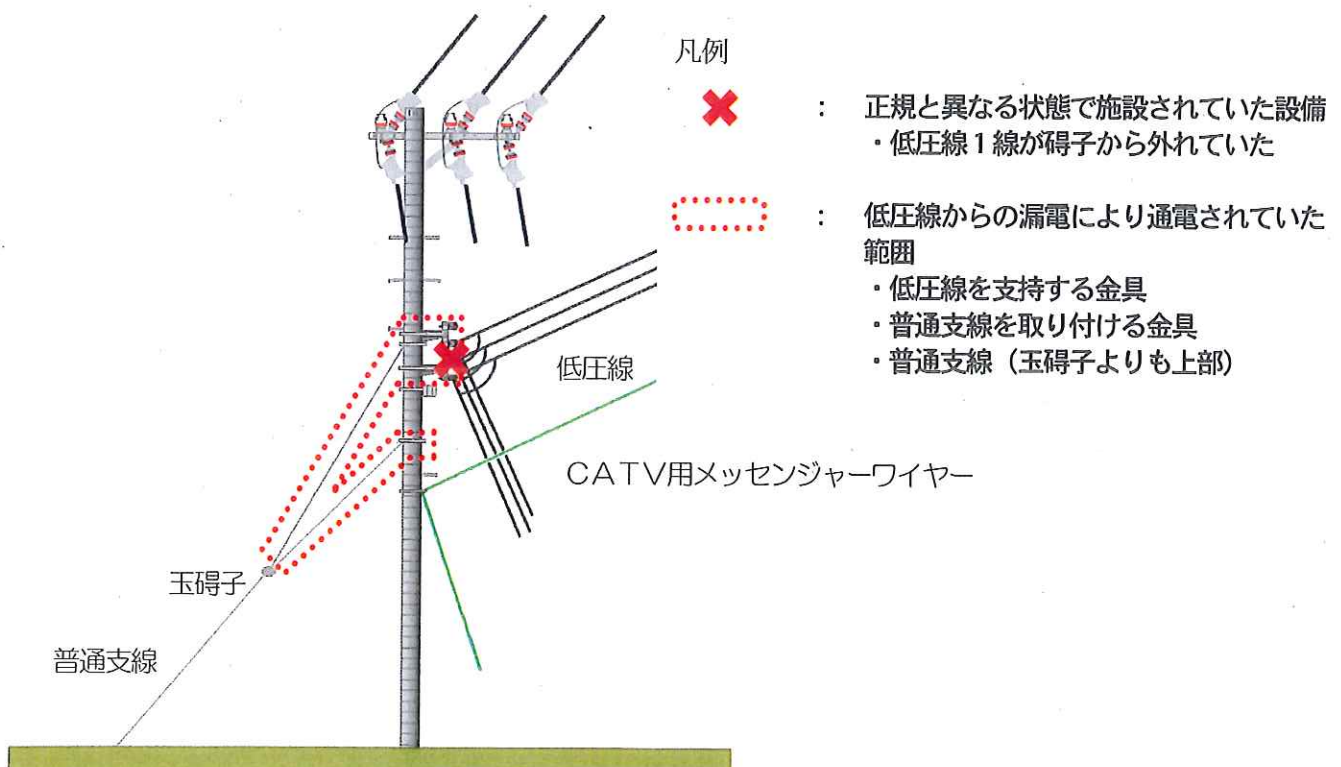
発 生 日 時 2014年8月8日（金）14時20分頃 天候 曇り

罹 災 者 49歳 男性

災 害 の 状 況 ○罹災者は、地上作業者1名とともに、ケーブルテレビの共架工事に着手した。
○罹災者は、柱上作業のため、昇柱した。
○地上作業者は、柱上で作業していた罹災者の叫び声を聞いた。
その直後、地上作業者は地上に墜落した罹災者を確認した。
○罹災者は、地上作業者が手配した救急車で病院へ搬送された。
○病院において、医師により死亡が確認された。

弊社の調査結果 ●低圧線が正規と異なる状態で施設されていた。
（下図参照） ●低圧線からの漏電により装柱金具と普通支線の一部に通电（100V程度）されていた。

【図：弊社の調査結果】



2026年5月 吉日

掛川電気工業協同組合 御中

一般財団法人 中部電気保安協会
掛川営業所長 山口 倫孝

清水営業所廃止に伴う静岡営業所への統合について(お知らせ)

拝啓 貴組合ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、弊協会の業務に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、この度、弊協会は組織改定に伴い更なるサービス向上のため清水営業所を廃止し
静岡営業所へ統合することとなりました。つきましては、静岡営業所の保安管理業務の管轄
エリアを変更させていただくこととなりましたので、ご理解、ご了承のほどお願い申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

1 統合先の静岡営業所について

一般財団法人 中部電気保安協会 静岡営業所
郵便番号 〒420-0823
住 所 静岡県静岡市葵区春日3-4-18
電話番号 0120-320-520
FAX番号 054-254-0032

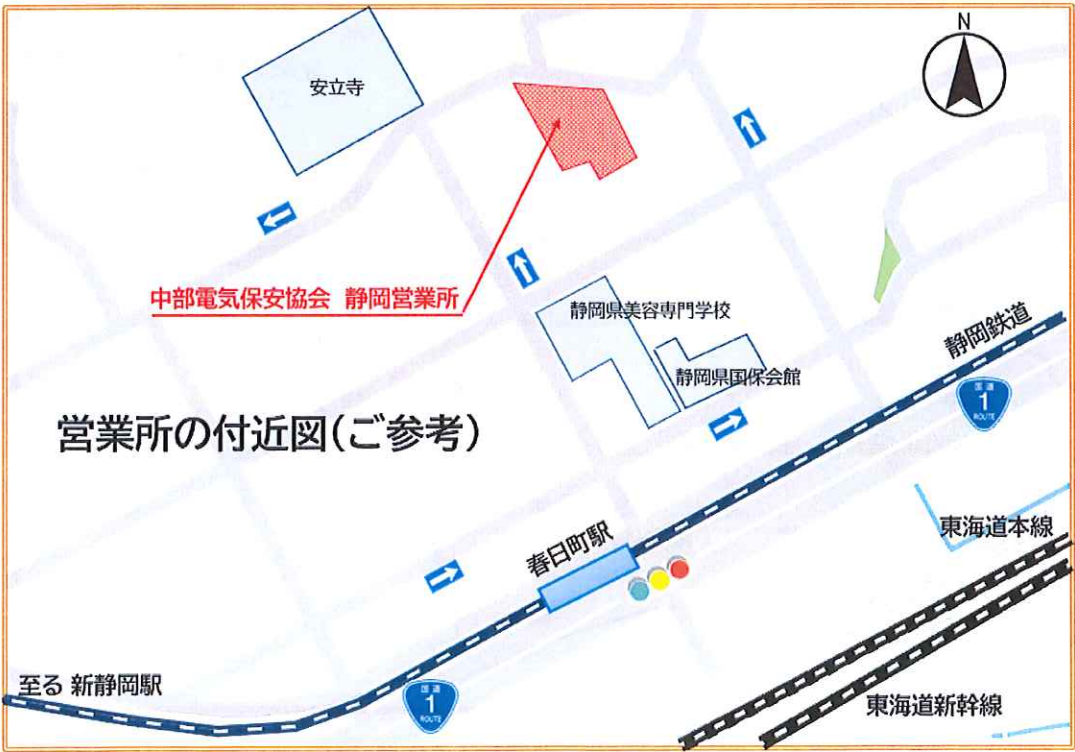
2 清水営業所より管轄エリア移管する地区

現行営業所	管轄エリア	移管先
清水営業所(廃止)	静岡市 清水区	静岡営業所

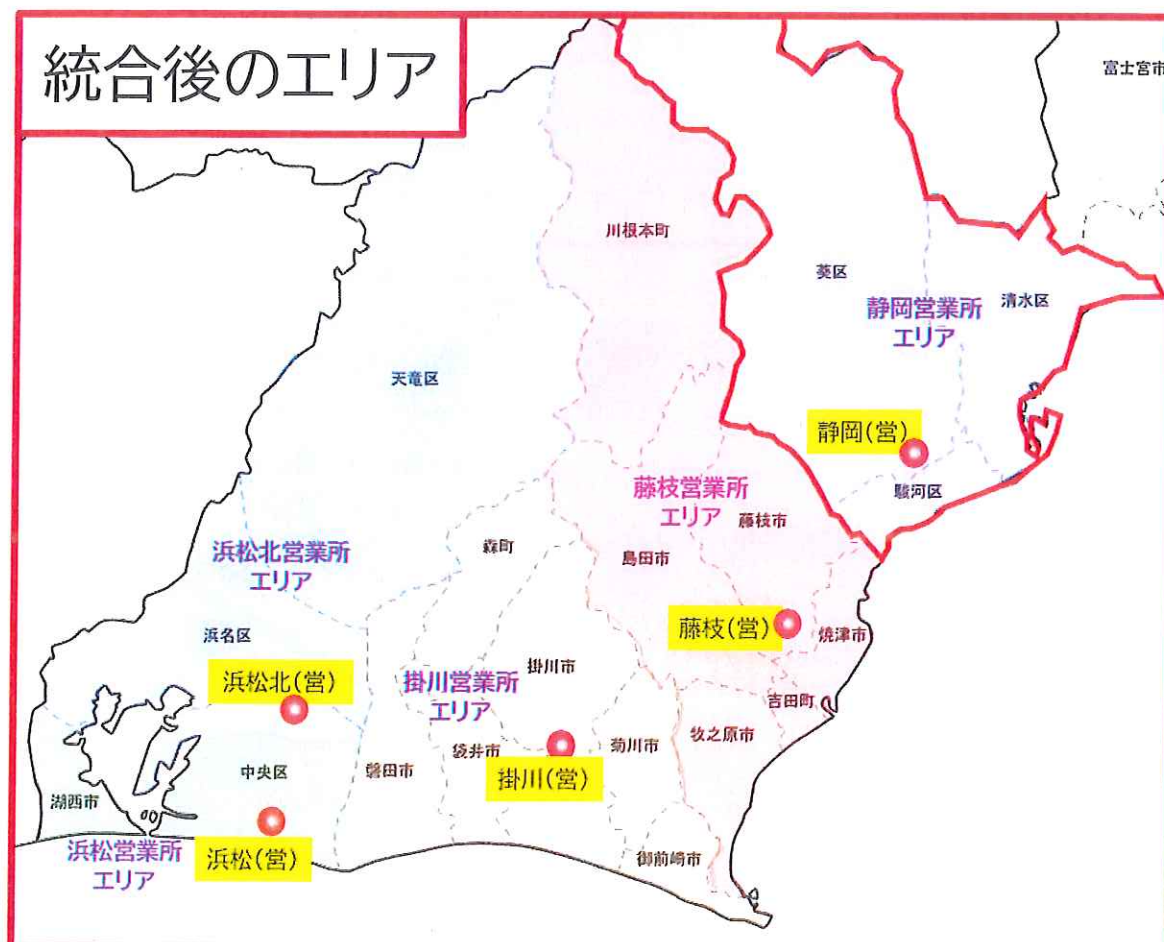
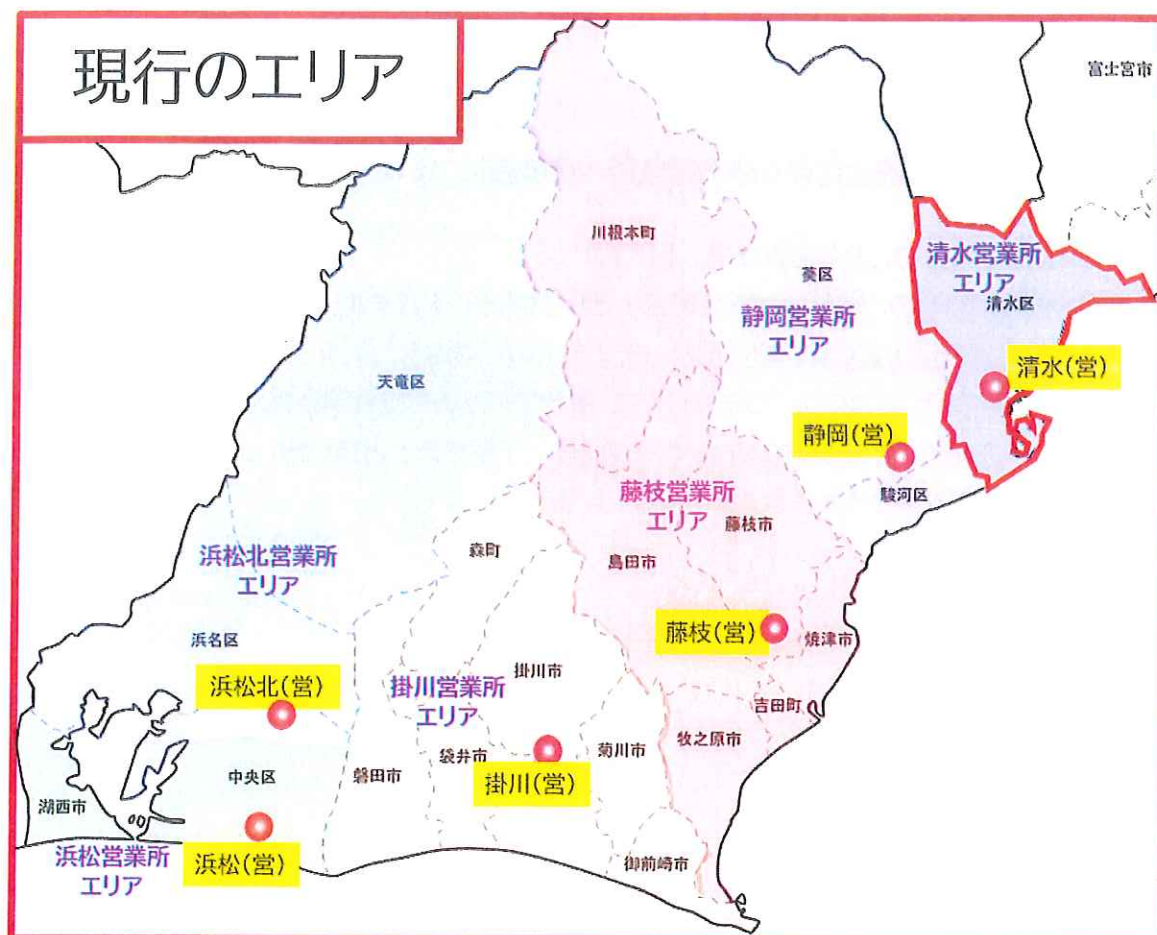
3 変更時期

2026年7月1日より

4 静岡営業所付近図(ご参考)



5 管轄エリアの変更



以上

2025 年度 協力工事店からの意見整理に関するご回答

1. 委託工事店が実施した現地確認結果を前提とした判断が可能か

■ 日時・相談者

2025 年 12 月 電気工事店 社員

■ 背景・事象

防犯灯新設の申請を実施。

申請翌日、中部電力パワーグリッド窓口担当者より、「弱電用支線と引込電線の接触の可能性があるため、確認後に供給承諾とする」との電話連絡を受けた。

電気工事店より、「現場確認済みであり、接触しないことを確認したうえで申請している」旨を説明したが、「現場確認を行わないと供給承諾できない」との回答が繰り返された。

納期が迫る中、同様のやり取りが数回続いた。

後日、中部電力パワーグリッド側にて現場確認が行われ、「問題なし」との判断により供給承諾となった。

■ 現状に対する認識（制度面）

委託工事店は、現地確認を行ったうえで申請を実施している。

しかし、申請内容や現地確認結果が、確認・判断の手順に十分反映されていないと感じる場面がある。

■ 疑問点

- ・委託工事店が現地確認を行った内容は、どの程度判断材料として扱われているのか。
- ・申請時に提出する情報の信頼性は、どのように位置づけられているのか。

■ 課題として感じた点

委託工事店による現地確認結果が、申請から確認に至る流れの中で十分活かされていない。

結果として、同一内容の現場確認が発生し、供給承諾までに時間を要した。

■ 確認・要望事項

- ・委託工事店が実施した現地確認結果を前提とした判断が可能か。
- ・委託工事店の役割を踏まえた、確認手順の整理・簡素化の考え方があるか。

（ご回答）

協力工事店さまへ弊社から確認連絡をした際に、現場調査をして他物との離隔等について確認しているとの報告を受けたが、現場確認したことにより供給承諾が遅くなり大変申し訳ございませんでした。

【理由】

過去からの経験上、引込線新設時に掛川電気引込センター直営班（以降、「直営班」という）から、他物に接触や離隔が不足するとの報告が入ることがある。（協力工事店でも有）その結果、工事中止により、直営班が再出向となってしまう。また、お客さまや申込電気工事店さまへご迷惑を掛けてしまう。その後、中止連絡をした際に、申込電気工事店さまから、申出を頂くこともある。

以上の結果から、グーグルマップだけでは、弊社設計が確認できない内容について現場調査を実施していました。

【今後について】

今後、個別の現場設計希望以外については、グーグルマップまたは、協力工事店さまへの確認後、以下の通り実施することで、早期の供給承諾に努めていきます。（掛川支社・磐田営業所の設計員に対して周知）

＜弊社手引抜粋＞

申込者区分	机上設計範囲
共同受注に参加する協力工事店 A, B, C	全て可
共同受注不参加の電気工事店	次の条件全てに合致する場合 ・ 窓口設計における机上検討の結果、引込線太さが 38mm ² 未満かつ引込線互長が 40m 以下 ・ 直接引込またはメッセン吊架工事 ・ 特殊工事（NTT 継柱，電柱間 VS ワイヤー，接続引込，異引込等）を必要としない ・ 県・国などへの申請が不要 ・ その他，引込線・内線工事に関して現地確認を必要としない

【お願い】

- ・ 申込時の図面で現場出向した際に、直営班から他物に接触や離隔不足等により中止連絡が入った際は、施工期限延長などにご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・ 現場設計を希望の場合は、これまで通りお申し込み時にその旨お知らせください。

2. 委託工事店と非委託事業者の役割の違いを、申請・確認の流れの中でどのように位置づけているか

■ 日時・相談者

2026年1月28日 15:50 電気工事店 取締役会長

■ 背景・事象

防霜ファン全撤申請のため、中部電力パワーグリッドのフリーダイヤルへ連絡。

電柱番号・計器番号・使用者（依頼者 A）の情報を提供したところ、窓口担当者より「該当使用者名での契約はない」との回答があった。

依頼者 A が親名義である可能性に気づき、苗字（〇〇）を伝達したところ、

「苗字（〇〇）は登録されている」との回答あり。

下の名前を教示いただければ思い出せる旨を伝えたが、「他部署確認のため少々お待ちいただきたい」との回答となった。

内容に対して、解決までの所要時間が長く、完了時間の目安も示されなかった。

■ 現状に対する認識（制度面）

委託工事店でない事業者でも電気申請が可能となっている。

その結果、申請・確認手続きにおいて、委託工事店と非委託事業者との実務上の違いが十分整理されていないように感じられる。

委託工事店は、

（1）引込線工事（委託）

（2）契約 Wh 取付（委託）

を担う立場であるが、その役割が申請・確認手続きの中で十分活かされていないように感じられる。

■ 疑問点

- ・電柱番号・計器番号が判明している場合でも、使用者確認に時間を要する理由。
- ・委託工事店として、開示・確認可能な情報範囲はどこまでか。
- ・他部署確認が必要となるケースの一般的な判断基準。
- ・解決までの所要時間目安を事前に案内する運用は可能か。

■ 課題として感じた点

フリーダイヤル経由での確認は、手続き完了までに一定の時間を要する。

内容に対して、解決までの所要時間が体感的に長く感じられる。

また、委託工事店の現地確認・実務対応力が、確認手順に十分反映されていないように感じられる。

■ 確認・要望事項

- ・委託工事店と非委託事業者の役割の違いを、申請・確認の流れの中でどのように位置づけているのか。
- ・委託工事店が担う引込線工事・契約 Wh 取付・現地確認を前提とした、確認手順の簡素化・迅速化の考え方があるか。
- ・今後、同様案件における対応手順の整理・改善予定の有無。

(ご回答)

〔全撤に対する回答〕

- ・今回、防霜ファンの全撤のお申し込みであり、本来、お客さまのご契約先の小売電気事業者（例：ミライズ）で受付するものであり、弊社コールセンターで受付したものであれば、対応方法が誤っておりました。申し訳ございません。
ご契約の廃止については、契約先の小売電気事業者への申し込みとなりますので、よろしくをお願いします。

〔個人情報に関する委託工事店と非委託工事店との取扱〕

- ・個人情報は厳正管理が義務付けられており、確認方法については、委託工事店と非委託工事店との差は設けられません。
- ・契約名義についても確認必須項目に含まれており、原則、お客さまからの聞き取りが必須となります。
- ・まずは、お客さまより「ご契約名義」「ご住所」「お客さま番号」等を、正しく聞き取りいただき申し込みくださいますようお願いいたします。

〔疑問点に対する回答〕

- ・電柱番号・計器番号が判明している場合でも、使用者確認に時間を要する理由。
⇒「電柱番号・計器番号」は、誰でも屋外から確認することができるため、その他の事項についても確認させていただく必要があります。
- ・委託工事店として、開示・確認可能な情報範囲はどこまでか。
⇒個人情報であるため、委託工事店と非委託工事店との差はございませんが、代理人としての手続きを踏めば、一般的なものは開示できます。
- ・他部署確認が必要となるケースの一般的な判断基準。
⇒内容により異なるため一般的な判断基準はございません。
- ・解決までの所要時間目安を事前に案内する運用は可能か。
⇒お急ぎの場合は、回答期限を受付者にお申し出ください。

3. 低圧契約窓口への相談の整理

■ 日時・相談者

2026年2月2日 18:39 電気工事店 取締役

■ 背景

お客様（他国籍）より、負荷モーター300V設備の導入相談あり。

昇圧機を併用した導入を想定していたため、事前に契約可否・契約容量の目安を確認したく、低圧契約窓口へ電話相談を行った。

■ 相談内容

- ・ 300V ○○kW ○○機械の導入可否
- ・ 動力受電での供給可否
- ・ 低圧動力受電+昇圧機設置での導入可否
- ・ 可能な場合の契約 kW の考え方
- ・ 可否判断および概算契約容量についての助言可否

■ 窓口での回答概要

契約可否や容量計算については回答不可との説明を受けた。

（容量計算結果への責任が伴う点については理解しております。）

また、設計・検査部署であれば回答できる可能性があるとの案内を受けた。

■ 疑問点

- ・ 低圧契約窓口で対応可能な相談範囲はどこまでか。
- ・ 契約可否・概算容量の助言は、どの部署が担当となるのか。
- ・ 担当者により回答内容が異なることは想定されているのか。

■ 確認したい事項

- ・ 本件のような事前相談は、低圧契約窓口への相談で問題ないか。
- ・ 契約可否判断および概算契約容量の助言を受ける適切な窓口。
- ・ 今後同様案件対応時の相談先整理。
- ・ 「お客様のご要望を踏まえ、設備導入の可否を事前に確認したいという点では、電気工事店・電力会社ともに目的は同じと考えております。」

（ご回答）

・ 本件のようなお問合せについては、本来低圧契約窓口で内容を承り回答させていただくものであり、弊社低圧契約窓^口担当者の対応方法が誤っておりました。申し訳ございません。

・ 今後、同様の誤りのないよう、担当者に周知させていただきました。

・ なお、7月以降の低圧契約受付業務のCHSへの委託化に伴い、今後のお問合せは以下のとおり

配電設計部署：技術的な事前相談（新增設に伴う現地容量確認、外線要否確認等）

低圧契約部署（CHS）：需要場所に対する考えや契約受付に関する相談

以上